

議案審議



平成30年 6月定例会

6月定例会は、6月5日から6月22日までの18日間を会期として開かれました。30年度一般会計補正予算を始めとした9議案のほか、報告4件、諮問1件が提出されました。

また、16人が一般質問を行いました。

条例の一部改正

全て
原案可決

○市税条例等の一部改正

市税制度の適正化を図るため、個人市民税の非課税の範囲の見直し、加熱式たばこの区分の創設、たばこ税の税率引き上げ、わがまち特例として固定資産税及び都市計画税の課税標準の特例割合を定めるもの。



○国民健康保険条例の一部改正

国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険料の基礎賦課限度額を引き上げるとともに、保険料軽減世帯（5割、2割軽減世帯）を拡大するため、それぞれ該当となる所得判定基準を引き上げるもの。



○市営住宅条例の一部改正

公営住宅法の一部改正を踏まえ、認知症等により収入の申告等を行うことが困難な入居者について、収入の申告義務を免除するとともに、当該入居者に係る収入額の認定方法及び家賃の決定方法を定めるもの。



一般会計補正予算

原案可決

○一般事務費 (383万4,000円追加)

30年10月から3年間で段階的に実施される生活扶助基準額の見直しに伴い、システムの改修が必要なため、生活保護システム改修委託料を追加するもの。

○産地パワーアップ事業費補助金 (1億2,307万4,000円追加)

地域農業再生協議会が作成する産地パワーアップ計画に位置づけられた農業者が実施する施設の整備などに係る経費の一部を補助する、産地パワーアップ事業費補助を追加するもの。

○防災センター整備事業費 (2,543万円追加)

防災センターの建物の強度を上げるため、工事費等を追加するもの。



○一般指導費 (62万2,000円追加)

県から委託を受け、小中学校の実情に応じた不登校対策の調査研究等を行うため、報償金等を追加するもの。

契約案件

全て
原案可決

○災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車の取得

豊川市消防署に配備している災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車2台を更新するもの。



現在配備されている消防ポンプ自動車

○小坂井東小学校校舎大規模改修工事のうち 建築工事請負契約の締結

校舎の老朽化に伴い改修を行うため、建築工事の請負契約を締結するもの。



改修工事を行う小坂井東小学校

○市処理場公共下水道接続工事請負契約の締結

処理水を下水道へ放流する施設に改造するため、公共下水道接続工事の請負契約を締結するもの。



公共下水道接続工事を行う市処理場
(アクアクリーン佐奈川)

請願第15号

豊川市民病院への救急搬送アクセス確保のための請願
「スズキ株式会社豊川工場跡地への大規模商業施設誘致について」

採 択

【請願者】 一般社団法人 豊川市医師会 会長 大石 明宣

【請願の趣旨】

豊川市医師会は市民の健康・生命を守るべく日夜、会員医療機関と共に活動していますが、今、市民の生命、健康にかかわる憂慮すべきことが起ころうとしています。

それが、市民病院の隣接地であるスズキ株式会社豊川工場跡地への大規模商業施設誘致問題です。

29年の市内の年間救急搬送人員は7,317人で前年より234人増加、そのうち死亡搬送は169人、重傷者搬送は192人、中等症者搬送は2,449人です。年間救急搬送人員のうち81.0%は市民病院へ救急搬送されています。特に土日祝日は、ほとんど市民病院が2次救急受け入れを担っています。29年に救急搬送された心肺機能停止傷病者187人のうち、助かって社会復帰できたのは7人でした。

豊川市の現場到着所要時間は平均8.9分（28年県平均7.7分）、病院収容時間は平均33.8分（28年県平均32.4分）です。

豊川市消防本部は救急車の適正配置、速やかな救急搬送と心肺蘇生、救急救命士の100%同乗、市民への心肺蘇生法やAEDの普及活動等活動され、市民病院も救急センターの創設、救急患者受け入れの強化を行っていますが、現状でも渋滞等の影響により、他市に比べて救急搬送がスムーズに行われているとは言えない状況です。今回の市民病院隣接地への大型商業施設誘致は渋滞の原因を新たに生じさせることになりかねません。

豊川市医師会も市民病院以外の会員医療機関による年間約1,000人の救急患者受け入れや、速やかな救急搬送への協力と豊川市休日夜間急病診療所の運営委託、外科系当番医制度等救急活動を推進してきました。これは全て、市民の健康や生命を守るためです。

今回のスズキ株式会社豊川工場跡地への大規模商業施設誘致は国道1号線や姫街道の渋滞をさらに悪化させ、救急車の現場到着所要時間や病院収容所要時間をさらに延長させるものです。

【請願事項】

- 1 豊川市民の健康・生命を守るために、豊川市民病院への救急搬送アクセスを確保していただきたく、ここに請願いたします。

請願第16号

「豊川市歯科保健推進条例」制定に関する請願

採 択

【請願者】 豊川市歯科医師会 会長 平野 義雄

【請願の趣旨】

歯と口腔の健康は、生涯を通じて自分の歯でしっかりと噛んで食べることを可能にします。そしてバランスのとれた食生活を送ることを可能にし、肥満や糖尿病などの生活習慣病の予防につながるなど、全身の健康を保持増進するための重要な要素となっています。

乳児期から成長期のむし歯などの歯科疾患は、子どもたちの健全な成長や成人期以降の口腔の健康に大きな影響を与えます。しかし、豊川市の小学生のむし歯有病者率は、28年度の愛知県の歯科保健事業実施報告では、どの学年も県内ワースト5以内の水準であり、ここ数年変わりがないのが実情です。

また、高齢者や要介護者の口腔ケアは、高齢者の歯科疾患の重症化予防だけでなく、食生活の充実などのQOL（生活の質）を高めます。

乳幼児から高齢者まで全てのライフステージを通じて「歯と口腔の健康推進」について継続的に取り組むため、「豊川市歯科保健推進条例」が必要と考えます。

【請願事項】

「豊川市歯科保健推進条例」を制定していただきたく、請願致します。

第42号議案 市税条例等の一部改正



反 対

働く人を応援しておらず、反対

労働力維持の費用でもある給与所得控除等を引き下げ、誰もが生きるために必要とされる費用といえる基礎控除に振りかえたもので、2つの控除の意義の違いを無視したものである。また、合計所得金額が2千万円を超える納税義務者には基礎控除が適用されない仕組みが導入され、今後、基礎控除が適用されない所得金額をさらに引き下げることにもつながりかねないため、反対する。



賛 成

市税制度の適正化が図られており、賛成

個人所得課税について、給与所得控除等を10万円引き下げ、基礎控除の控除額を10万円引き上げること、多様化する働き方に対応するもので、また、たばこ税は、喫煙者には増税となるが、税込確保や加熱式たばこ紙巻たばこの間の税負担格差縮小を図るもので、理解できる。固定資産税のわがまち特例は、設備投資の促進や地域経済の活性化などが期待できるものであり、賛成する。



■6月定例会 ○賛成・×反対 未来一とよかわ未来(17) 清風一清風会(5) 公明一公明党市議団(3) 共産一日本共産党豊川市議団(2)
無会派一1人会派(2) ※（ ）内は所属人数

議 案 名	会 派 別 賛 否 状 況					議 決 結 果
	未来	清風	公明	共産	無会派	
41 30年度一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	×	○	可決
42 市税条例等の一部改正	○	○	○	×	○	可決
43 国民健康保険条例の一部改正	○	○	○	○	○	可決
44 市営住宅条例の一部改正	○	○	○	○	○	可決
45 市道路線の廃止	○	○	○	○	○	可決
46 市道路線の認定	○	○	○	○	○	可決
47 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車の取得	○	○	○	○	○	可決
48 小坂井東小学校校舎大規模改修工事のうち建築工事請負契約の締結	○	○	○	○	○	可決
49 市処理場公共下水道接続工事請負契約の締結	○	○	○	○	○	可決
請願15 豊川市民病院への救急搬送アクセス確保のための請願 「スズキ株式会社豊川工場跡地への大規模商業施設誘致について」	○	○	○	○	○	採択
請願16 「豊川市歯科保健推進条例」制定に関する請願	○	○	○	○	○	採択
報告5 損害賠償の額の決定に関する専決処分の報告	—	—	—	—	—	報告
報告6 29年度一般会計繰越明許費に係る繰越し	—	—	—	—	—	報告
報告7 29年度公共下水道事業特別会計繰越明許費に係る繰越し	—	—	—	—	—	報告
報告8 土地開発公社の30年度事業計画の報告	—	—	—	—	—	報告
諮問1 人権擁護委員候補者の推薦	○	○	○	○	○	異議ない

報告5～8については、報告のみで採決はありません。